

令和7年度第3回疫学研究に関する審査検討会 議事要旨

日時：令和7年12月3日（水）10時00分～11時49分

場所：会場およびオンライン（Teams）による併用開催

委員：出席9名（有田、磯部、今井、鬼沢、辻、新美、西間[委員長]、南、三成）
欠席1名（東）

事務局：環境リスク評価室 山本、永野

参考人：環境省、国立研究開発法人国立環境研究所エコチル調査コアセンター、
日本エヌ・ユー・エス株式会社、いであ株式会社

議事内容

- (1) 「大気汚染に係る環境保健サーベイランス調査」について（報告）
○環境省から、調査の継続に関して報告があった。
- (2) 「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」について（報告）
○国立研究開発法人国立環境研究所エコチル調査コアセンターから、調査の継続に関して報告があった。
- (3) 「微小粒子状物質等大気汚染物質による肺機能発達への影響調査」について（報告）
○環境省から、調査の継続に関して報告があった。
- (4) 「ジフェニルアルシン酸等に係る健康影響に関する調査研究」について（報告）
○日本エヌ・ユー・エス株式会社から、調査の継続に関して報告があった。
- (5) 「化学物質の人へのばく露量モニタリング調査」について（報告）
○環境省から、調査の継続に関して報告があった。
- (6) その他
○事務局から、本検討会の名称変更及び次年度以降の審査手順の見直しについて提案があった。引き続き、事務局において検討する方針となった。

付記事項

研究・調査の実施の背景および結果の情報発信の必要性について意見があった。

以上